

きたうら

第45号

発行所 北浦村大字山田
北浦村役場
発行人 真家 襄之
印刷所 石崎印刷株式会社
電話(鉾田) 2748 番

北浦中学校屋内運動場上棟成る

多年の懸案であつた北浦中学校屋内運動場本年八月五日着工去る十一月十一日各区長の御協力によりぐし餅等を撒き盛会上棟式が終了した。二月上旬には県下有数の屋内運動場が完成の見込である。(写真は上棟式当時の屋内運動場)

その概要は左のとおり

一、建物の面積
総面積 三六八坪
内訳
一階 二五六坪〇三
中二階 八二、五八
地下室 二九、〇五

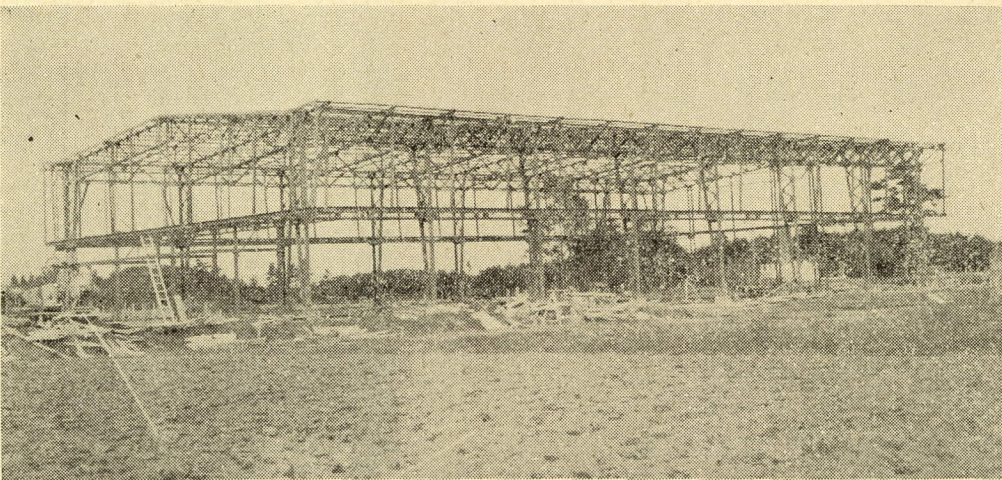
二、構造
基礎 鉄筋コンクリート
軸組 軽量鉄骨
外壁 防水ブロック及パーラスモルタル塗り
屋根 ホクセイアルミ長尺瓦葺葺仕上り
軒高 八米一〇
床高 五〇

三、工事費予算総額
内訳
二、一八四千元
本工事費二〇、八三三千元
事務費 三五〇千元
(設計料を含む)

魚には水が必要であるように、農家にとつては農地ほど大切なものはありせん。

冬期農地相談室を開きます

趣旨もだいたい農家のかたがたに浸透して、昔のような紛争はなくなりましたが、まだ理解がじゅうぶんでないためか禁止されていることを行なつたり、当然しなければならぬことを怠つたために、耕作農民にとつては不利益となつた問題がたくさん見受けられます。このような問題の多くは農地法という、耕作者の地位の安定農業の生産力の増進をはかるために定められた法律を正しく知つていれば、案



十二月末の

お知らせ

1. 固定資産税第四期の納期限は十二月二十五日です。尚各公民館出張徴収日は、23日25日の両日です。御利用下さい。
2. 一般事務取扱いは28日まで
3. 一般事務取扱いは始めは、37年1月4日からです。その期間中、諸手続等必要なことは、28日までに、すませて下さい。

小学校研究会ひらく

北浦教育委員会、実験地区研究会共催の小学校研究会が十二月一日、新城小に於て開催された。この日は都会内小学校全職員七十人が参加、熱心に研究が進められ多くの成果を収めた。学校行事としての全校朝会、第一時は各教科、第二時は道徳、学級会、クラブ活動等の公開授業を参観後、研究会の質疑、要山口校長他十名の先生方の各教科別の批評発表があり最後に郡教育会研究部長赤塚政雄先生の指導講評があり会を閉じた。実験地区第一年度の成果を問われるこの研究会の最大の関心事は、学校内外の施設設備の充実具合であつた。新城小ではこれまでの各先進校の視察の結果を充分反省し、よく努力していた。創意工夫のあとよくうかがわれた。然し実験地区内の学校としては、まだまだものたりなさを感じることは言うまでもない。実験地区の仕事を進めていくため

あなたのかい心を『歳末たすけあい運動』

こがらしが吹きすさぶ師走がやってきました。本年も例年のとおり村内の恵まれない人達のため少しでも明るい楽しい正月を迎えることが出来ますよう村民のみなさんのあたたかいお気持ちに訴え愛の袋による歳末たすけあい運動を十二月十日より十二月二十五日まで実施いたします。どうぞご協力のほどおねがいいたします。

相談室開設日程
次の日程で相談室を開きますから、気軽におでかけください。

相談件数の中からいくつかの内容を紹介してみよう。

近所のAから農地一〇アール(一反歩)を買うことになり、知事の許可もうけて代金を支払ったが、所有権登記をしようとしたときその農地に抵当権が設定されていることを知った。この場合の所有権の移転ができるか。

耕作権

父母と同居して一ヘクタールの農地を経営してきたが、母の死後以来父は酒色にふけり父名義の農地を処分するといつてきかない。現在は私たちが農業経営の主体になつてゐるが、もし父が農地を買却した場合反対する権利および耕作権が私たちにあるか。

小作契約

田二〇アール賃貸しているが、昨年末小作契約が切れたため、地主から小作地の返還を請求されて困っている。地主は「期間が満了すれば当然小作人の耕作権はなくなる」といつているが、そのとおりなのか。

このほか、隣家の新築で日陰となつた苗しろ田、二重売買された農地の所有権実測面積と登記面積との相違、創設地の一時貸付け、農地を分割しないで経営者が相続する方法、農地転用許可基準、自作農維持資金の借り方など、内容は身近な問題ばかりです。

昭和36年度夏期農業基本調査の結果

36.8.1日現在

① = 1戸当り耕地面積1町2反9セ=

地区別	農家数 5アール (5セ以上)	全耕地面積	同一戸当り面積	全耕地面積内訳			
				田	田一戸当り	畑	畑一戸当り
津澄地区	585戸	603.84	1.03	339.68	5.8	264.16	4.5
武田地区	802	1,036.35	1.29	323.69	4.0	712.66	8.9
要地区	500	792.84	1.59	203.51	4.1	589.33	11.8
合計	1,887	2,433.03	1.29	866.88	4.6	1,566.15	8.3

卵の見分け方

よい鶏卵は、外からみてカラがざらつていていきいきとしてゐる。カラが光つていたりアセ感のもの、古いものである。また透かしてみても、光がよく通つて明るく、回したとき、黄味がまん中で回り、反対に光が通らず全体に暗い感じのものは古い証拠である。割つてみて黄味が盛りあがって白味が濃いものはよく、黄味が平らで白味が水のように流れるものは古い、音を聞いてみて卵同士を軽くぶつつかけてみると、カラがカチカチと金属性の音がし、古いのはドブドブという音がする。

本村の人口

(11月末日現在)

男	6,079人
女	6,638人
計	12,717人
世帯数	2,209

共済組合
だより

年末に際し

本年最後のお願い

従来とく共済の掛金という
と村の納税に対して第二義的
に考えられる傾向にあり、税
金は納めても掛金は利息がつ
かないからといふので(今で
は利息がつく)後廻しといふ
人が相当あり、こういう事が
つくり積つて遂に何百万とい
ふ未収金を計上するに到つた
次第、ここで申上るまでもな
く掛金といふものは各種目毎
にあとからあとと賦課され
るから放つておいたら益々
納めつらくなるのは周知の事
実です、かくて組合としても
その運営に大支障を来すに到
り昭和三十四年より各方面の
協力を求めて整理に当つた結
果大分成績があつたとはい
え現在尚多額の過年度未収金
を抱え込んで困つて居る状況
です、然し未収金はあくまで
完全に整理されねばなりませ
ん、そこで組合ではこれまで
つとめて話合による徴収を続
けて参りましたが斯くては仲
々チがあかず多数完納者か
ら苦情が出る始末、絶対に正
直者に馬鹿は見せられぬ建前
上げる次第であります

本村より二頭出品
盛況だった第五回県
肥育牛共進会

第五回茨城県肥育牛共進会
は十一月二十三日より二十五
日まで石岡市杉並町家畜市
場で開かれ、県内より六十頭
が出品されとり行われた。本
村からは鉢田家畜保健衛生所
を代表し、高柳 新、高柳文
平両氏が出品した。今回は各
出品牛とも著しい向上をみせ
た。阿氏ともそれぞれ三等に入賞
した。回期最終日の二十五日

国民生活に関する
世論調査より

世論調査より

内閣審議室は、今年一月十七
日から二月四日にかけて全国
二百四十都市、二百九十一町
村の二十才以上の男女二万人
を対象に「国民生活に関する
世論調査」を実施した。今度
の調査では前回(昭和三十五
年一月)にくらべ、国民生活
は安定し、生活水準は向上し
ていることが明らかとなつた
主なる結果のあらましは次の
通り(カッコ内は前回調査)
暮らし向き

- (イ)暮らしは五、六年前より楽
になつた 三四・三〇(二二・
四〇)
(ロ)苦しくなつた 二〇・二〇(二
四・四〇)
(ハ)昨年より楽なものと楽
になつた一八・一八(一四・一
四)
(ニ)同じようなもの六・一(六
五・五)
(イ)世帯収入は昨年より楽
増えた 二七・二七(二二・
二二)
(ロ)同じようなもの五五・五五(五
七・七)
(ハ)消費財の所有状況
テレビ 四三・三(二四
三・三)
電気洗濯機 三〇・三〇(二二
・二二)
電気冷蔵庫 九・九(五・五)
(イ)世帯収入は昨年より楽
ふえ、暮らしは楽になつ
たとする向きが、前回調査
よりふえている。

昭和三十七年詠進歌

御題「士」境 勇謹詠

大君の、おわすひろまへ
とこしいに

士道の鏡 うちぬ楠公

詠進の所感

千代田の城は、緑色増す老松
とともに、いや菜、畏しこく
も、大君のおわす、二重橋前
す。

県立母子福祉セン
ターが完成

ターが完成

母子家庭が長い間待ち望んで
いた母子福祉センターが、一
月一〇日水戸市鈴坂町に完
成しました。このセンターは
総工費一〇、九八六千円で鉄
筋コンクリート造りの二階
建てです。

ここで取り扱う業務は次の
とおりです。母子家庭のみ
ならず、大いに活用されるこ
とを望みます。

せり価格一七四、五〇
〇円
〇第二部(去勢牛)三等賞
高柳文平氏
体重六〇三キログ(一六
〇、八貫)
せり価格一六二、〇〇
〇円

〇もうすぐ新年を迎えま
す、正月を優雅にすごすに、
気持ちを一新する機会として、何
か意義のある工夫をしてみよ
う。

単に行事の簡素化、自粛を
行ふばかりでなく、さらに生
活を計画化するための懇談会
や家族の話しあひをして、よ
く考え、話しあう習慣をつけ
たいものです。

これからは火災
のシーズン

子どもの火遊び、タ
バコに注意

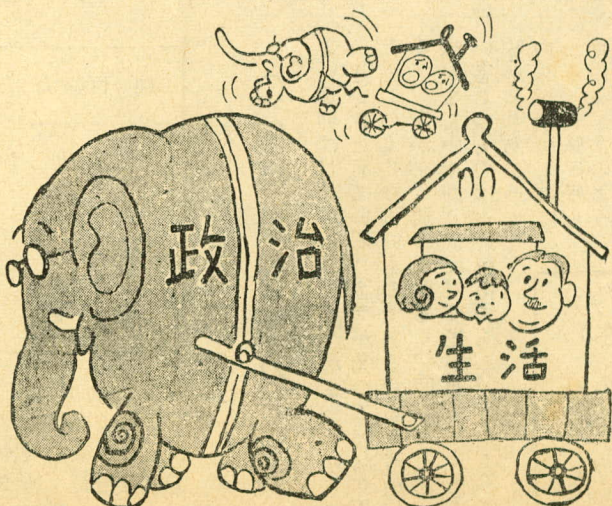
日増しに寒さが加わり、本
格的な冬のおとずれとともに
火の燃えやすい季節となつて、火
災の発生がもとより多くなる
シーズンになります。

〇寒さがグット加わると、
コタツや火鉢を囲んで部屋
にこもりがらになります。火
災から一酸化炭素を吸
うとガス中毒を起し、ひどい
ときは意識不明から死亡する
こともあります。

〇子どもの火遊び、タバ
コに注意
火災発生の原因をみてみま
すと、意外にもマツチ、タバ
コが一、二位を占めているこ
とです。もとより火災の原因
はマツチだといふことは当然

わたしたちの生活は、政治と密接な関係があり
政治によつて左右されます。

森吉正照



広報のこよみ

12月

- 31 歳末たすけあい運動、し
あわせを高める運動強調月
間第九回手足の不自由な子
どもを育てる運動、秋の全
国火災予防運動、年末年始
- 28 皇太子誕生日
- 25 クリスマス
- 23 官庁ご用納め
- 22 大晦日(おおみそか)
- 15 食品、添加物年末年始一
せり取り締まり、年賀郵便
取り扱い開始
- 12 学校給食一五周年記念式
典(東京社会福祉事業会館)
- 10 世界人権デー、年賀電報
- 7 (大雪)
- 4 特別取り扱い開始
- 3 学校給食一五周年記念式
典(東京社会福祉事業会館)
- 2 食品、添加物年末年始一
せり取り締まり、年賀郵便
取り扱い開始
- 1 (冬至)

